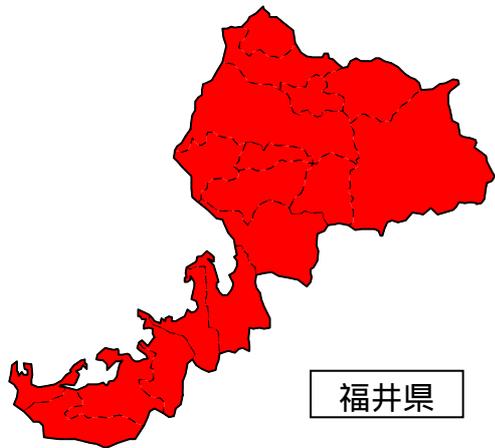


ふくい原子力・地域産業共生計画

都道府県名	福井県	
作成主体名	福井県	
区域の範囲	福井県の全域	

地域再生計画の概要

福井県には、15基の原子力発電所が立地し、関西圏の消費電力の約6割を供給しており、全国有数のエネルギー供給地域となっている。福井県では、原子力を中心としたエネルギーの総合的な研究開発拠点地域とするために平成17年3月に「エネルギー研究開発拠点化計画」を策定した。本計画では、その大きな柱である「研究開発機能の強化」、「産業の創出・育成」の実現を図るため、国の各種支援制度等を用いて、原子力・エネルギー関連技術を活用した新たな研究開発を促進し、新産業の創出などを通じた地域産業の活性化を目指す。

適用される支援措置

- ・ 地域新生コンソーシアム研究開発事業
- ・ 地域新規産業創造技術開発費補助事業
- ・ 地域の産学官連携による優れた実用化技術開発への助成
- ・ 日本政策投資銀行の低利融資等
- ・ 国民生活金融公庫の「新創業融資制度」の要件緩和



当該計画の推進の中核機関である（財）若狭湾エネルギー研究センター

